21世紀になり

低侵襲治療の幕開けとなる

低侵襲治療



小切開手術: MICS

傷が小さい、骨を切らないなどのメリット

カテーテル手術:

ほぼ切らない(穿刺)をメインとした治療





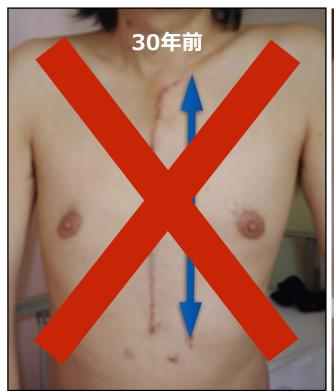
Minimally Invasive Cardiac Surgery

小切開心臓手術:骨を切らない

- MICS-MVP(R):僧帽弁手術
- MICS-AVR: 大動脈弁置換術
- MICS-CABG: 冠動脈バイパス

大動脈弁治療の選択肢

• 心臓の手術 = 危険(死ぬかも?)、大手術、<mark>傷が大きい</mark>、痛い







MICS-AVR

手術のリスクは減少しました。 傷もかなり小さくなりました。 痛みも少なくなりました。

低侵襲治療



カテーテル手術:

ほぼ切らない(穿刺)をメインとした治療

- Stent Graft: ステントグラフト治療 (胸部大動脈、腹部大動脈瘤)
- TAVI:経カテーテル的大動脈弁留置術
- Mitraclip:経力テーテル的僧帽弁修復術

カテーテル治療の幕開け

1991年: Parodi (アルゼンチン)

世界で初めてステントグラフトで腹部大動脈瘤手術に成功。

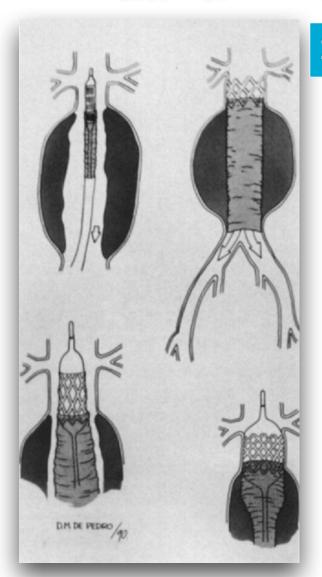
2002年: A. Cribier (フランス)

世界で初めてカテーテル治療で大動脈弁留置手術に成功。

大動脈瘤に対するカテーテル治療

47

世界で初めてステントグラフトで腹部大動脈瘤手術に成功



1991年: Parodi (ブエノスアイレス: アルゼンチン)

Transfemoral Intraluminal Graft Implantation for Abdominal Aortic Aneurysms

J.C. Parodi, MD,* J.C. Palmaz, MD, † and H.D. Barone, PhD, Buenos Aires, Argentina, and San Antonio, Texas

(Ann Vasc Surg 1991;5:491-499)

ステントグラフトとの出会い

1991: Parodi

AAAに対するEVAR報告



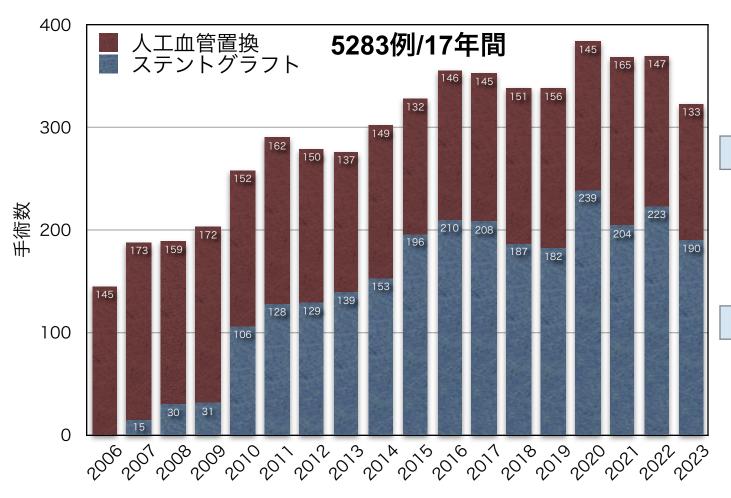


最新のステントグラフトを 勉強したい!

Albert Einstein College of Medicine Montefiore Medical Center (N.Y.)1998.8 (25年前)

大動脈手術数 @SHIO





人工血管置換手術

2719例

ステントグラフト

2564例

この17年間に 約5300例 の大動脈手術を行ってきました。 最近は大動脈手術の60%はカテーテル手術となってきた。

大動脈瘤に対するStent Graft

腹部大動脈瘤(EVAR)

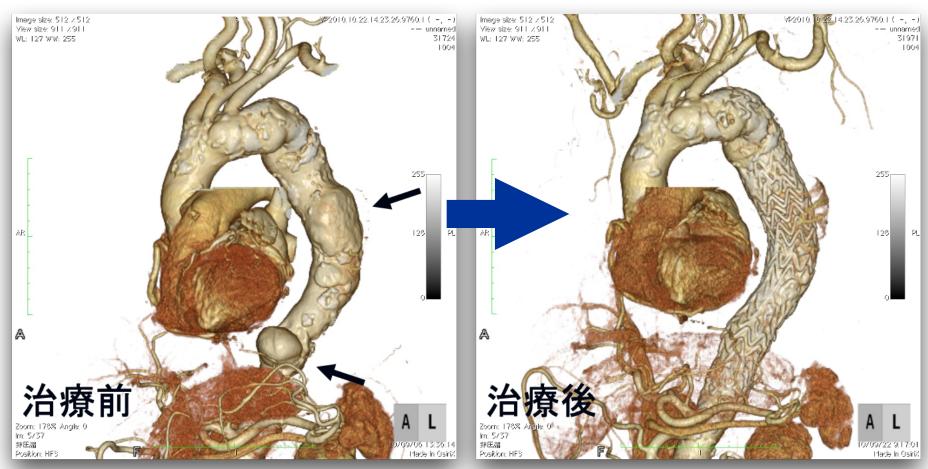
胸部大動脈瘤(TEVAR)





胸部大動脈瘤に対するステントグラフト



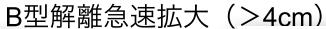


手術時間:約30分

入院期間:3泊4日

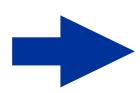
急性大動脈解に対するステントグラフト

60歳代 Acute Type B









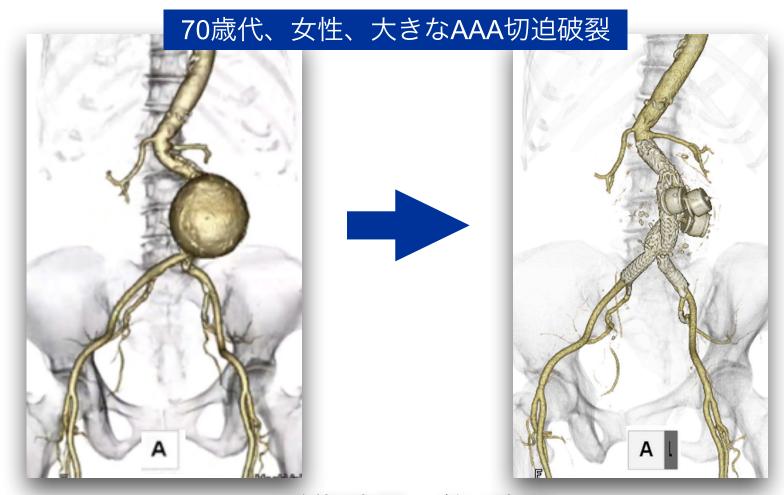


手術時間:約2時間

入院期間:1週間

腹部大動脈瘤に対するステントグラフト治療





手術時間:約1時間

入院期間:2泊3日

腹部大動脈瘤治療の変遷













